

## 役員等◎

理事長 飯田 隆  
理 事 石垣壽郎、小澤正直、小林道夫、丹治信春、  
難波完爾、西脇与作、野家啓一、信原幸弘、  
野本和幸、服部裕幸、村上陽一郎、  
八杉満利子、横山輝雄 (2008年2月現在)

## 会費◎

年会費=9,000円  
(学生、および求職中の研究者には、会費を5,000円  
に割り引く制度もあります)

## 連絡先◎科学基礎論学会事務局

東京都港区芝浦 2-14-13 MCKビル2階  
笹氣出版印刷株式会社内  
TEL. 03-3455-4439(共用)  
FAX. 03-3798-1372(共用)  
E-Mail kisoron@sasappa.co.jp

## HPアドレス◎

科学基礎論学会ホームページ <http://phsc.jp/>

# 科学基礎論学会 ◎ 入会案内

# 科学基礎論学会

は昭和29年2月に湯川秀樹、末綱恕一、高木貞二、下村寅太郎などによって創立された「科学の基礎」に関する学会です。本学会は邦文誌『科学基礎論研究』・欧文誌 Annals of the Japan Association for Philosophy of Science の刊行と、年会・研究例会の開催を軸とする学会活動を行っています。

20世紀後半に「科学の基礎」は成熟した哲学の一分野として発展しましたが、同時に、近年の科学・技術の著しい変化や発展により、現在、「科学の基礎」に関する問題はこれまで以上に重要になっています。そして、「科学の基礎」を考えるためにには、哲学者・自然科学者・社会科学者が自分の専門領域に閉じこもることなく、おたがいの最新の知見に基づいた研究交流を行うことが不可欠です。

本学会は、哲学、数学、物理学、生物学、心理学、工学といった種々の分野の研究者が参加し、分野の垣根を超えた研究交流を続けていることに最も大きな特徴があります。「科学の基礎」を専門とする哲学やその周辺領域の研究者の皆様とともに、「科学とは何なのか」といった、素朴な、しかし根源的な問題に興味をお持ちの科学や工学の研究者のみなさまに、本学会への参加を強くお誘い申し上げます。

## 過去のシンポジウムテーマなど

科学基礎論学会では、毎年6月に開かれる年会で以下のようなシンポジウムを開催してきました。

### 2007年 科学と工学

提題者●伊勢田哲治(哲学) 上田完次(工学) 菊池誠(物理学)

### 2006年 科学における存在と還元——統一科学の夢はどうなったか——

提題者●佐藤文隆(物理学) 戸田山和久(哲学) 月本洋(人工知能)

### 2005年 脳科学の現在と哲学

提題者●中村雅之(哲学) 岡ノ谷一夫(認知科学) 虫明元(生理学)

### 2004年 確率と科学的知識

提題者●石垣壽郎(科学基礎論) 三浦俊彦(美学・哲学) 中島敏幸(進化生物学・生物学・科学基礎論)

### 2003年 数理論理学——20世紀から21世紀へ——

提題者●田中一之(数理論理学・数学基礎論) 林晋(計算機科学・科学史) 小澤正直(数学基礎論・量子情報理論)

## 秋の研究例会について

春の年会とは別に、10月もしくは11月に開かれるワークショップ主体の「秋の研究例会」もあります。これまでに「直観主義の哲学」「心理学の哲学」「生命科学基礎論の課題と展望」「神経倫理学の課題と展望」といったワークショップが開催されました。

## 定期刊行物

科学基礎論学会は、和文誌『科学基礎論研究』(年2回発行)と欧文誌 Annals of the Japan Association for Philosophy of Science (年2回発行) を刊行しています。

